

第20回通常総代会挨拶

たきかわ農業協同組合代表理事組合長 工藤 正光



平成31年第20回たきかわ農業協同組合総代会開催にご出席下さいました総代の皆様にお礼と農協事業全般に亘りご協力いただきました事に感謝申し上げます。

併せて日頃よりご指導を頂きご多忙中にもご臨席賜りました市長様、更には政務ご多用な処を道議の先生に加え各関係機関、組織の代表者各位に心から感謝申し上げます。

昨年の豪雪から見ますと降雪量も少なく3月に入り融雪が進み既に農作業が進んでおりますが、地震、台風、日照不足、低温等の影響により稲作は作況が「不良」、小麦、大豆、ナタネ等畑作物は「不作」で収量、品質にも影響が現れた1年間で有りま



す。

農協と致しましては生産者の経営安定対策と致しまして4, 176万円、緊急支援対策で7, 565万円併せて1億1, 741万円の対応を致しました。課題と致しましては各種交付金が14, 41億円（前年度19, 63億円）、直接支払い交付金の廃止と不作による数量払いの影響で5, 2億円減収となっております。今後は経営安定化と、生産性向上の指導と強化に努めなければなりません。

今年度はTPP11、日欧EPAの発効が実行されます。更には日米貿易交渉等、予断の出来ない状況の中ではありませんが、農水省の統計部長の説明では「兎に角やってみなければ分からない」と言う見解であります。

ます。国、道は輸出に期待を持って目標を掲げておりますが、食料自給率38%の生産性向上対策が必要だと考えなければ成りません。これまでより、安全・安心な食糧生産地として使命を持って行かなければなりませんので組合員、生産者にあつては、更なる事業のご理解とご利用をお願い申し上げます。

本日ご来賓の皆様にも変わらぬご指導とご支援をお願い申し上げます。

総代の皆様には、議案第1号、定款の一部変更から議案第9号、更には報告事項、特別決議となっております。

剰余金処分案については1億3, 310万円につきましては7, 000万円を利益準備金とし残りを次期繰越剰余金としてご提案申し上げますので、特段のご理解と全ての議案のご承認を賜ります様お願い申し上げます。

本年も豊稔の出来秋とご出席の皆様のご健勝を心から願ひまして開会の挨拶と致します。

